

2024年度 通信教育実施計画書

相生学院高等学校

教科	科目	単位数	教科書番号	出版社	教科書名
国語	文学国語a	2	文国701	東京書籍	文学国語
目標 【学習指導要領】		言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1)生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。 (2)深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 (3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。			
目標に向けての具体的取り組み 【指導上の留意点】		・内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成に向けて、生徒の主体的・対話的で深い学びの実現を図る。その際、言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、言葉の特徴や使い方などを理解し自分の思いや考えを深める学習の充実を図る。			
評価の観点		【知識・技能】 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。 【思考・判断・表現】 深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。			

学期	実施時期	内容	到達目標	添削指導 (レポート)	面接指導(単位時間)			評価方法			
				回	時期	内容	時間				
前期（後期）	4月 (10月)	1 随筆 光の窓 雨月物語	・筆者のものの見方や感じ方を読み取り、言葉と感覚との関係について考える。 ・筆者の考え方の変化を捉え、『雨月物語』が筆者にどのような影響を与えたかを考える。	第1回	5月 (10月)	メディア学習により免除	0	レポート 視聴報告書			
		2 小説1 山月記	・小説に描かれた世界を味わい、そこに表された人間の在り方について考えを深める ・登場人物の心情を表現に即して把握し、主人公の内面と苦悩について考える。								
	5月 (10月)	2 小説1 窓 【言語活動】小説を創作する 文学への扉1 変身ということ	・場面や登場人物の設定における特徴を捉え、作中の「短編小説」が象徴するものについて考える。	第2回							
		3 評論1 言葉を生きる 詩と感情生活 【言語活動】書評を書く	・評論に述べられた内容を的確に理解し、「言葉」の意義や特質について考える。 ・筆者の考えを表現して読み取り、「生きていること」と「言葉」の関係について理解を深める。 ・論の展開を踏まえて筆者の主張を捉え、詩の特質について考えを深める。								
	5月 (10月)	4 小説2 山椒魚 沖繩の手記から 文学への扉2 小説は誰のものか	・小説を読み、そこに込められた寓意や描かれた人々の姿から、生きていることへの考えを深める。 ・登場人物の心情を理解しつつ、現代社会に生きる私たちが抱える問題について考える。 ・戦争の中に生きる登場人物の生き方や考え方を捉え、人間の生と死について考えを深める。	第3回						レポート 視聴報告書	
	6月 (11月)	4 詩歌 鉄竹 永訣の朝 参考 宮澤賢治 硝子の駒ー短歌抄 モードの変遷 【言語活動】共同で詩を創作する	・詩や短歌と、短歌に関する評論を読み、詩歌の表現の特色を理解して味わう。 ・具体例として挙げられた短歌の表現の特質を理解し、時代の変化との関わりを考える。	第4回						レポート 視聴報告書 行動観察 課題プリント	
	6月 (11月)	5 小説3 こころ 文学への扉3 模という道具	・小説における場面展開や、人物の性格・心理の描写を読み取る。 ・人物の関係性と心情を的確に捉え、人の心のありようについて考えを深める。	第5回				スクーリング 6～7月 (10～12月)	・登場人物の行動や心理描写から感じたこと、考えたことを述べる。 ・登場人物の置かれた状況を自分に置き換え、その場で自分ならどうするかを考える。	1	レポート 視聴報告書
	6月 (11月)	6 評論2 文学のふるさと 文学の未来 【言語活動】評論や解説を参考に論述する	・具体例や引用と筆者の主張との関係に注意して評論を読み、文学の価値や意義について考える。 ・具体例と筆者の主張との関係に注意して評論を読み、文学のよりどころについて理解を深める。 ・本文中における引用の役割を押さえて筆者の主張を理解し、文学の意義について理解を深める。	第6回							レポート 視聴報告書
	7月 (12月)	7 小説4 鞆 参考 安部公房 あの朝 【言語活動】翻案作品を創作する	・物語の展開や状況の変化に注意して小説を読み、現代の社会や自らの生活を捉え直す。 ・寓意に注意しながら小説を読み、「現代」という時代について考えを深める。 ・場面ごとの設定を押さえて、その転換に伴う登場人物の状況や心情の変化を読み取る。								レポート 視聴報告書
	9月 (1月)	単位認定試験							考査		
					面接指導(単位時間) 合計			1			